昭和25年(1950)9月14日　(木曜日)　第97号　磐城每日新聞　定價1ヶ月50円　一部二円　第三種郵便物認可　(一)

磐城每日

社長　大和田與兵衞
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城每日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話(平)一二一〇番

學校費未納から

いじけて學校も休む

川部勞組安定所に嘆願

川部村自由勞組では現在六百五十名を突破する失業者の先頭に立つて近郷町村各事業所に呼びかけ勞務者の吸收依頼完全就勞に眞劍な努力を續けてゐるが、現況ではとんと就勞見通しがつかぬのみか益々増加の傾向にあり、輪番制の就勞日も四日に一回から五日に一回と延びるばかり、此の分では冬仕度どころか子供達を學校にやることすら出來ないと、この程川部村失業對策係あて失業者六百人の切々な實況を訴い、當局の情ある協力を求める嘆願書を提出深刻な失業界の現狀を許してゐる

嘆願書要旨

どん底生活に喘ぐ川部村六百五十名の聲を拾つて嘆願する、冬を目の前にひかえてゐるとき現在の勞働日數では冬仕度どころか子供達の學校費すら納められず、他の子供達から學校會費も納めない子供々々と言われるので子供達は學校に行かないといふのを何んとかなだめて通學させる親の身は誠に言語に盡せないものがあります、組合でも隣町村に極力働きかけ職の獲得に努力はおしまないが、現在では見通しがつかない現況でありますので、一日も早く失業者に職を與え完全就勞出來る樣就勞ワクの增加に協力して下さい（川部自由勞組）

苦境を容認

根本勞働課長談

川部村の失業情態が管内でも最も深刻であり、此の嘆願書については全面的に容認する安定所としても同村に對する五十から百程度の就勞ワクの増大方を當局と交渉中であるが早急にはむづかしいと思ふ、極力同嘆願書の旨示にむくいるべく努りよくする

水稻は順調に成熟

10月の雨量多い見込み

農業氣象豫想發表

九、十兩月の農業氣象狀態は縣內各氣象官廳の調査によつて次の樣に豫想され農家の麥の蒔つけ、米の收獲調整に充分注意し水がい對策に萬全を期す樣石城地方事務所では要望して居る、九月の平均氣温は八月の樣な高温とはならず大体平年並みに戻る見込で寒暖の變動が稍大きいが、水稻は順調に成熟すると思はれるが月なかばから十月始にかげて低温が現はれ天氣もくずれる傾向にあり、十月に入つてからも低目で九、十月共に雨量は多目に經過する見込なので稻の刈取り早場米の調整、菜種、麥の蒔つけ、雜穀、甘藷の收獲等多忙な秋の農作業に充分天候を考慮し適期に行ふ樣要望してゐる、なほ九月半ば頃と月末から十月初めにかけて大雨が降る懸念がある

・・砂屋戸橋交通止・・

平市大字上荒川字砂屋戸地內砂屋戸橋は橋梁修繕のため十四日午後五時迄交通禁止

再評價申告で

稅三倍に增額

平稅務署では法人並に個人の資產再評價しん告を去る卅一日で締切つたけつ果法人稅は再評價しん告者が六十名でしん告價格二億二千五百万円が再評價によつて七億六千四百万円と評價され、五億三千九百万円の增加となり、再評價稅額は三千二百万円、個人稅は再評かしん告が百六十名で、しん告額一億六千七百万円が再評かされて一億一千万円の增額となつて、再評か額二億七千七百万円に再評かされ、稅額は六百四十六万円となる、更に個人稅再評かしん告者の職業別にみると商業廿一名、工業四名、金融業一名、農業五名、水產業七十四名、不動產貸付業四名、醫業五名その他四十六名である

畠山共立病院長着任

石城郡村町組合經營の磐城共立病院の初代院長に決定した畠山靖夫博士は十二日家族同伴で着任し病院附屬住宅に入り開院準備に專念する事となつた

正副組合長選擧

常磐炭勞組で今日行ふ

常磐炭礦勞組では正副組合長の改選について十四日組合員一万二千名の無記名投票によつて選出することになつた、正副組合長の十三日現在立候補は組合長に渡邊勝治(社會黨現組合長)と荒木喜夫(共)の兩氏で副組合長には齋藤繁雄(民同)山田儀雄(革同)の兩氏、なほ十四日の選擧で當選した正副組合長は十七日の定期大會で承認式を行い同日書記長以下役員の選出を行い各支部の役員改選は廿四日行ふ事になつてゐる

視聽教育懇談會

十二日午前九時より石城地方事務所において視聽覺教育振興懇談會を行ひ視聽覺教育について種々懇談をして設備其他の完全設置等の打合せを行ひ、次期會合を十日石城地方事務所に開き學校視聽覺教育の組織と運營等會の名稱等について協議する

赤痢發生

磐崎村下舟尾字宮下一一〇藁谷信平(三八)氏は十二日赤痢と判明して隔離した

×

湯本町高倉一一三西原やす子(二)は十一日疑似赤痢と判明して隔離した

自轉車専門泥

錦町中田字落合前科四犯土工伊澤保次(三四)は去る五日午後一時ごろ植田町雜貨商高木光男さん方から自轉車一台を盜んだ外同町から更に三台勿來町から一台を盜み十三日植田町署に檢擧された

飛おり犯人

地檢で默否戰術

既報＝十日內郷地內で下り列車から飛び下り逃走を計り平鐵道公安官に逮捕された兇器所持の長崎縣佐世保生れの船員新岡正美(二二)は相當大物で余罪もあるものとしん重に取調べ中だつたが口を閉じて終止語らずラチがあかないので十二日送檢した、地檢支部でも相變らず默示戰術を續けてゐる

「衆愚ということ」

競輪騷動の化學的考察

衆愚という言葉がある、人間の一人一人はそれぞれ單純、複雜、狡猾、潔癖など樣々の個性を持ちなかなか立派な人格も少くない、然しこれが集つて群衆となる時其處には衆愚という灰色一色に塗りつぶされた愚かしき野卑さを露出する、これは永い武家政治の專政にならされた國民が人格の尊重も人間の尊嚴も忘れ去りひたすら權力をこび弱者には苛酷であつた事の結果である、明治になり民衆は解放され福澤諭吉の「人の上に人をつくらず人の下にも人をつくらず」の思想が一世を風びしたがそれも束の間、大正から昭和えかけてのミリタリズムフアシズムの嵐が吹きまくり民衆をしてその場その場の御都合主義にしてまつた、敗戰後主義長いものには卷かれろ民主主義が叫ばれ人民は解放され人權は確立された、然しそれは形の上だけであつて民衆は依然として自已を確立してはいない、一人一人の人間はかく善良で氣弱くとも群衆となると簡單にせん動に乘り暴力をふるう、これは歷政になれた民衆のいたづらなふんもいのはけ口である、日本人には永い民主主義の歷史がない、從つて日本人には良い意味の個人主義も社會性もみられない、その上に敗戰前後の混亂から火事泥的根性を學びとつた、これ等の群衆が附和雷動する時思いもかけない騷動を卷き起すのは當然である、その良い見本が競輪騷動である

競輪騷動の口火を切るもの——すなはちせん動者は多く職業競輪屋である、職業競輪屋とは競輪によつて生きて行く者——各地の競輪場を旅から旅えと追い廻し或る時は車券を買つて群衆の中に入る玄人達の事である、これ等また旅者の博徒達のヤケクソ的せん動によつて燒打ちや投石の口火が切られる、その尻馬はたやすく乘ぜられて騷動と化すのは附和雷動をもつとも得意とする民衆である

民衆がもつと社會性を得てたやすく玄人達のせん動に乘ぜられないように訓練されることが必要で競輪の休場も亦止むを得ない事であろう、そしてこの訓練は民主主義のそしてこの訓練は民主主義の徹底によつて成しとげられる其の時こそ競輪のみでなくあらゆる集團的不祥事が姿を消す時である民衆よ衆愚の汚名をかなぐり棄てようではないか

其の衆愚に拍手を送る者。私は競輪であるげなおそろしく此の世の名は
競輪なる。でござゐませう

商狀、經濟欄

【鮮魚】十三日現在　卸値(單位貫)

かつを	三五〇円
かれひ	三五〇円
いか	一三〇円
さんま	二〇〇円
さつまあげ(上物)	二三〇円

市況—近海時化のため入荷薄、人氣ヤヤ活潑、さんま岩手縣八戶より約六百貫の入荷があつた

【青果市況】丸サ市場

きうり	三〇—一五円
なす	二五—一〇円
ねぎ(把)	七—三円
王ねぎ	六〇—四〇円
ごぼう	一四〇—一〇〇円
人參	二〇〇—一五〇円
大根	四〇—二〇円
大根葉	一円五〇錢
白菜平葉(把)	三円—五〇錢
とうもろこし(本)	五円
里いも	一〇〇—五〇円
さつまいも	五五—四〇円
二十世紀(菊水)	一六〇—八〇円
長十郎	一三〇—七〇円
りんご(四貫匁入)	一〇〇〇—八〇〇円

市況—人氣なし

【株式市況】13日現在　磐城證券

昨日に引續き賣買共に材料待ちにて見送られ保合商狀であつたが、後場引近く礦山株一部にも高いものが見られ明日への希望が見られた

銅管	三三	呉羽化	—
東洋紡	三一	苫小牧	一七三
鐘紡	一四七	十紙本	一九三
日清紡	三三	本州紙	三三
呉羽紡	一三七	日セメ	八〇
日東紡	一二三	磐城セ	一六五
片倉	六五	小野田	一三三
帝人	一六九	不動新	三五〇
東洋レ	三五八	陽和不	一七五
新光レ	三〇七	開東不	二二〇
山パル	一九三	三起	三八〇
東海上	五三〇	日麥酒	三二五
新郵船	一七六	朝麥酒	三三〇
三井船	三三〇	キリン	三三〇
日發	三五・五	寶酒造	一五〇
三井山	四六・五	野田醬	三七四
日石	八三	豐年油	一二〇
三井造	一七五	高壓	五三
日立	三八	日產化	五七
東北パ	三九	日活	一三五

人事ニユース

△平土木監督所長上村圭一郎所長は十三日八月災害復舊工事打合せに縣廳土木部へ出張十四日歸る

△平稅務署曾根一元直稅課長は六日東北六縣稅務課長會議に出席の爲め仙台國稅局へ出張し、廿五年度所得稅法人稅資產稅の方針その他を打合せを行い十日歸廳した

△添田敎委石城出張所長と伊藤行政氏は十五、六日縣廳內で開く敎委出張所長專門職員會議に出席のため十四日出張十七日歸る

△助川同行政學校建築專門職員は十五日—廿二日迄縣廳內で學校建物調査に十五日出縣廿三日歸廳する

天氣予報

（十三日午後四時半）

今日は南東の風やゝ強く曇がちですが日中時々晴れ間もみえまたにわか雨のある事もあるでせう、明日は南東のち南西の風晴時々曇の天氣でせう、海上はこゝ二三日は南よりの風により風波が高く今日午後は特に高いですから各船舶は充分御注意下さい、なほ今後の氣象通報に御注意下さい

のんきな乙さん
ガンテツ作
さつぱり卵をなさないからたべてしまうぞ
アーラふしぎヒナの声!!
???
ピヨ
コッ
コッチ
ピ
よし
よしてけ
もう一年
かつてやる
てから
てから

土木建築設計請負
磐城土建工業株式會社
社長　强口唯七郎
平市小太郎町
電話弐・三六二・一〇三四番

速成科生徒募集
人員　80名
入學　10月5日
間期　6ケ月
願書受付中
平市三崎町40
（平商高東隣）
公認　平千草洋裁學院
平市民生事業助成會經營

小名浜內
賣家三万圓より
貸間多下宿人を求む
條件良優遇委細
小名濱支局
電四八番

平市南町（小松屋旅館隣）　電478
鈴木齒科醫院
鈴木與一郎

泌尿器科
外科
性病科
平市南町（公會堂通）
眞木醫院
電話一一九五番

宮田が誇る三大特徵
フラッシュバット熔接
靜電吹付塗裝
赤外線乾燥燒付
ギヤエム号
宮田の自轉車
代理店
鵜沼自轉車店
平市六丁目
電話一〇一三番

皮膚科
性病科
內科
平市縣社下
矢吹醫院
電話一一九三
一二九五番

肉
平驛前
伊東肉店
電話一〇二二番

飯野八幡神社大祭

◉十四日……前日祭り
神子舞、やぶさめ
午後七時より懸賞付素人のど自慢大會

◉十五日……本祭り
神子舞、やぶさめ、奉納謡曲、八十八膳祭
午後七時より演藝の夕　漫談寸劇、語落、八木節

◉十六日……後日祭り
神輿市內渡御、稚兒行例供奉、飯野古文書展示會は十六日午前八時より十七日午前一杯行ひます

秋の味覺市民の食膳へ
サンマ解禁廿五日に

秋の味覺、そしてわれわれ市民へ脂肪分や疋白質をふんだんに提供して暑氣のため疲勞の度合も重つてゐた体質を徊復させるに役立つ重要な榮養源の大衆向き、秋刀魚も食膳に添えられる日は愈々近づいて來た、東北六縣の指導船八隻は豫てよりサンマのかいゆう狀態を調査してゐたが、その結果水產廳のサンマ漁區決定協議會が十一、二の二日鹽釜市で開き各市府縣代表出席、解禁日の意見開陳のけつ果來る廿五日午後零時に一齊に解禁することに決定した、この席上各調査船の報告によればサンマは北海道厚岸海上に密集して居り大群は漸次南下しつゝあり本年こそ大漁を期待されてゐる

鮮人密造酒奇襲
未明、小名濱町に出動

平稅務署では十三日未明常磐地區警備隊機動班十二名小名濱町署々長以下二十二名の應援を求め稅務署員と合せ約三十名が出動、小名濱町方部の密造地帶を急襲同町管野作食肉商下山田平八郎方物置きを利用して密造する朝鮮人、通稱高山德三郎（三五）外五件を摘發、濁酒一斗五升、合成酒一斗、蒸溜機四基、四斗だる十本などを押收した

船のゐない港
在船他港へ避難

キジア颱風の襲來の警報から小名濱港在籍漁船は何れも鹽釜港に避難したゝめ小名濱港は玆數日間船舶の影を認めないまゝ寂として強い波濤が思ふまゝに港內を洗つてゐる、勿論こうした船のない港を現出した理由として大時化となれば何時でも船舶の遭難があり避難してかへつて損害を蒙つてゐる事例から警戒豫報の恐威から安全港鹽釜を目指して避難されたもので所謂時化に際して船のない港を現出するのでは港灣の用をなさないもの、これが改善船船の安全保障を出來るやうに對策を講じることは刻下の急務であり町民間から關心を高められてゐる問題となつてゐる

飯野の災害復舊を
關係筋から縣へ陳情

平市舊飯野地區に於ける八月四日の洪水による農地關係の公共施設の災害は草木川の上荒川地內及び下荒川地內の灌がい用堰二ケ所、上高久地內の掛樋一ケ所、南白土及び谷川瀨地內の掛樋四ケ所で復舊工事費の見込額は約六百五十万圓に達している、この災害に對する復舊費は既報の如く去る八日來平した紺野農林技官縣耕地課安齋技師の查定を受けたが南白土及び谷川瀨地內の四ケ所の掛樋は六月の洪水にも災害を受け災害復舊の申請したが不採擇となつた關係もあるのでその重要性を強調する要ありとして市役所農務課大竹主事飯野支所菊地賢治氏、南白土部落代表江尻助元遠藤喜敎の兩氏一行四名は十一日縣に出向き陳情したけつ果舊飯野地區內の災がい復舊は全部採擇と決定した

僻地教育研究會

十一日午前十時半より平一小において山村教育協議會を開き山村教育について種々協議した、特に教委指導課主催のへき地教育研究會に全面的に協力すべく決議した、この研究會はへき地教育の振興に關する諸問題の研究およびへき地校中堅教員の研修を主眼としたもので十一月十、十一、十二の三日間中三阪小學校で開く豫定

耕作者無視の減反
煙草連組合議で反對か

專賣公社郡山地方局では十六日午前十時から管內所長耕作連合會長會議を開き廿六年度煙草耕作面積配分について協議する、この會議は去る一日の所長會議で松川葉の全國反別が増加して居るに反し本場である郡山管內の反別が本年度五千六百五十町に對し廿六年度は五千六百町で五十町の減反になつて居るため流會となり、日本專賣公社に折衝してゐるものであり、この席上に於て減反問題は耕作者の直接經濟に及ぼすものとして強く論議されることになつてゐる

たかつき保育園增築完成

平市八幡小路たかつき保育園では豫算二十五万円で保育園を増築中であつたが九月末完成されるので十月一日より約四十名を増員し全部で百五十名の園兒を收容することが出來るやうになる

結核患者へ主食も増配

平市役所ではさきに在宅結核患者に砂糖の特配を行つていたが左記要領により主食の増配も行うことになつた、配給對象、手續、申請者及び診斷書の樣式は砂糖と同樣で在宅結核で傳染病屆出規則による屆出をし保健所長から在宅結核患者證明書の交付を受けた者に限り配給基準量は一四〇瓦、（精米）手續はざい宅結核患者證明書の交付申請書と醫師の診斷書を保健所長に提出し丸病人加配の記載を受ける、申請書及び診斷書の樣式等については市役所、商工課に尋ねればよい

小名濱中日食へ實地教室

小名濱町中學校では十二日日蝕を控えて先き程購入した五十ミリ天体望遠鏡を校庭に備え全生徒の實地教室を開き天体科學にいどむ熱心さを見せてゐた

貧困者に無料診療券

平市役所では結核豫防のため結核患者の家旅（一般市民）接客業者、引揚者、一般の青少年、其の他の者で生活保護法適用者及び貧乏者に對し無料診斷券を交付することになつた、診察券を持参すればツベルクリン反應、BCGの接種、レントゲン檢查、血沈測定、かく痰檢查等も無料で診察出來る、希望者は保健婦を通じるなり市衛生課に申込まれたいと望んでいる

第三回ラゝ物資配給

小名濱町に割當てられたラ救濟物資は九月十一日到着、婦人世帶にて六〇才以上、十五才以下二名扶助する生活保護扶助者二十四世帶、一〇四名に配付された配給物は全部で二四七点

二人組破藏犯

十日午前二時頃入遠野村字大平農校矢代彌三郎さんか土藏を破り衣類、羊毛等時價三万円相當を盜んだ事件については植田地區署員が犯人捜查中のところ石城郡上遠野村靴修理業早川孝之助（五四）同早川方無職今泉嘉市（二九）の共謀と判明、孝之助を逮捕、嘉市は逃走した

巢立ちゆく生徒へ
校長自から社會教育

小名濱町中學校長鈴木孝雄さんは今度來春卒業する生徒に實社會と題して一週一時間づつ講議をすることになつた、學校經營に忙殺されてゐる校長さんの登壇であつて、その理由は校長名で卒業證書を與えるのに生徒の姓名も顏も知らんのではちつともの足りぬものがあるからこれから三十時間も實社會の講議で世へ送る生徒への力を添えると同時に生徒の姓名と顏だけは覺えたいと特殊時間を設けただけだと語つてゐる、校長の敎壇進出に父兄からも生徒からも期待されてゐる

時計盜んであがる

石城郡好間村大字北好間運搬夫佐藤末郎（三〇）は去る二月中旬ころ同村露店商草野誠次郎（五三）方から留守中を見はからい懷中時計一個など十九点、時價四千三百圓相當を盜んだことがわかり十二日平地區署に窃盜容疑で檢擧された

14對3で常磐快勝

常磐炭礦對古澤建設野球戰は十二日午後三時より磐高球場に古澤の先攻で開始、常磐の打棒物すごく十四A—三で大勝した

古澤	0	1	0	0	0	1	1	0	0	3
常磐	0	1	4	0	0	6	0	3	A	14

バッテリー金子、篠原—白須森廣（古）鈴木—衛藤（常）

小名浜通信

ビニロン工場の誘致問題で大竹知事は大体原の町ときめ、小名濱町には別の工場の誘致せしむる案を作つた様だ、元來企業家が見た立地條件が原の町と小名濱町とを比較してどちらが條件に合致するかを研究せずに原の町を以て適地だと決定する事は縣知事としては早計ではあるまいか、何ぞ知らむ小名濱町は敷地、用水石炭、硫酸、メタノール等原の町で需め得られない資材が山積した上に港灣の設備があると云ふ点が他の追從を許さない處で、これをかんがへないで原町說は大竹知事の偏見からだと斷言されてやむを得まい

×

小名濱町出身で大阪市に東洋木材防腐株式會社專務取締役の江尻登氏は出張所を小名濱町に設けて事業を初めたいとの話しがあつた、鐵道のスリッパ防腐劑注入が事業で一ケ年間三十億万円の仕事があると云ふから他の事業と違つて敷地も壹万坪內外だと云つて居られ觀迎すべきであり、町民の希望であらう

×

キジア台ふう近かづくとの報に漁船六十隻、四、五隻を殘して鹽釜港に避難したとの報導は事實だ、然しこれあるからと云ふて小名濱港の面目が丸潰れだと見る事は偏見だ、頑張つて居て船体に異狀があつては面目が丸潰れだ、港はそれがために改修さるゝのであるから他に避難したからと云つて面目問題には無關係な譯である

×

キジア颱ふう西北西に進路を取つて東北地方はどうやら颱ふう襲來が免れそうだ水害で惱み拔いた小名濱地方にキジヤ颱ふうと來ては目も當てられない慘狀がくり返えされ天恩豊かに豊作なれと祈るものは決して農家のみではなからう

海のダニ手入れ
小名浜署一名をヤリ玉へ

小名濱町沖見町志賀武男（三〇）は十日午後十一時ころ同町榮町露天商高濱マツエ（三〇）さんを故なく撲り更に同十一時四十分ころ同町漁夫近藤勇（三〇）外一件に暴行を加えた外、去る八月二十六日東白河郡宮本村海產物商白市和雄（一九）からワカメを世話すると言つて三百円を搾取したことが判り十二日暴行、詐欺容疑で小名濱町署から送檢された

（小名濱支局電話）今回檢擧された濱のダニ前科二犯武坊こと志賀武雄（三〇）は小名濱漁市場を根城に暴行、詐欺を働いてゐたもので町署でもかねてより內偵をすゝめてゐた

戶籍錄

婚姻 五日植田町大字植田字橫町長谷川一（三五）氏平市北目町馬場小夜子（二二）さん

出生 五日平市四ツ波字石森小泉高一郎長男雅行さん△七日四ツ倉町仲町鈴木竹次氏三女志津枝さん

死亡 十一日平市正月町難波みつ（三三）さん

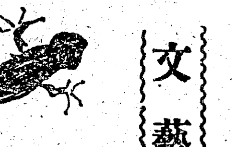
文藝欄

「旅」

あてもなく山路歩きて秋の日を一日はてつ若き日の旅

×

大菩薩その峯に咲く撫子に霧降りかゝる事もありにき



×

カヤト茂る山項に來て草に伏し　君と語りし事も忘れじ

×

尾根道をひと日歩きて我がこころ君にも告げず別れてしかな

×

十とせ前山路歩きし友はみな母となりしや父となりしや

×

丹澤のその奥山に雨の夜を過せしことも今はなつかし

×

信濃路の秋の一夜のいろりばたかの宿の主なつかしきかな

×

小諸城そのかたはらに立ちつくし　淺間の峰の煙見しかな

×

淺間峯の噴煙のごと我が心君に燃えしはそのかみのこと

×

山歩き心おどりぬそのかみのその喜びも絕えて來らず

（安里待巢）

ラジオ
ローカル
郡山放送　十四日

前十時十分　夏休みラジオクラブ、中學校の時間、郡山市桃見台中學校生徒

後六時半　平—花松通信（四八）金子福島民報平支社長、高橋會津魁編集長

きつとお氣に召す！
當店獨特のドライクリーニング
完全消毒・高級洗劑使用　お急ぎの品は超スピードで
合名會社　白榮舍ランドリー
平市田町　電話661番

貸席
和風茶房と家族風呂
♨志乃ぶ
平市仲町廿一　電話二八〇番

15日—17日
（ナイトシヨウ）
9時より映寫
秋風の新フランス映画！
追憶は碧い湖と白いヨット
そして初めてのくちづけ……
戰傷に依り記憶を失つた夫……
思ひ出の湖畔に立つて……
傷心の湖　フランス映画
キャスト　ルネ・サン・シール　エーメ・クラリオン
平館

15日—18日
（次週上映）
平穩な家庭に忍びよる不吉の兆！
それは優しい母、貞淑な主婦の裏面にひそむ恐しい幸福への嫉妬心！
吸血婦　英國映畫
キャスト　ソニア・ドレスデル　ウオルター・フイッツジエラルド
平文化劇場

パンと洋菓子
定評あるビスケット
平製パン
平市鍛冶町　電話二一一番

所得稅の予定申告書だけ出して未だ納稅してない方は利子が嵩んで來るから一日も早く納稅を濟ませて下さい
平稅務署

うどん・きそば・生壽司・ランチ等あぢよくもりよく値もやすい
赤飯でかんたんなお食事
秋田銘酒『高清水』キリンビール　サイダー
寿
地下大衆食堂
（加工外食券）
◇遠近出前迅速◇
平驛前　電話656番